

## 文化会館整備基本構想策定支援業務委託 特記仕様書

### 1. 業務の名称

文化会館整備基本構想策定支援業務委託

### 2. 業務の目的

文化会館整備基本構想策定支援業務委託（以下、本業務という）は、高砂市の文化を取り巻く背景等を踏まえ、「高砂市文化会館のあり方」において整理された基本的な考え方を基に、芸術・文化活動の拠点施設である文化会館に求められている機能や目指すべき方向性を整理し、基本構想としてまとめるため、本仕様書に基づき、必要な支援等を実施するものとする。

### 3. 業務の内容

#### (1) 市民アンケート調査

市で抽出した1,000人（18才以上）へのアンケート調査（新文化会館に求められる機能を把握するためのアンケート調査）の内容の検討、アンケートの実施（発送・回収業務を含む）・整理・結果分析（クロス集計を含む詳細な分析）を行う。また、無回答者への催促を1回実施する。

また、上記アンケート調査に、ネット調査（市でQRコード設定したネットアンケート）、及び公共施設（文化会館、各地域交流センター等）に設置する調査の回答も合わせて集計し、結果分析まで行う。

#### (2) 市民意見聴取

高校生等若者も含めたワークショップ、説明会等、市民意見聴取の方法を検討、提案、計画、実施し、結果について整理、分析を行う。また、「文化団体」に対してヒアリングを行い、結果をまとめる。

※ワークショップ開催回数は3～4回を想定。（※方法も含め提案事項）

#### (3) パブリックコメントの意見集計、整理、分析

#### (4) 基本理念、施設の目指すべき方向性の検討、助言

各種調査の結果や受託者の経験等を基に、基本理念及び施設の目指すべき方向性について委託者に助言する。

#### (5) 施設に必要な機能と規模の整理、助言

各種調査の結果や市民アンケート調査等を踏まえ、施設に必要な機能と規模の概要を整理し、委託者に助言する。

#### (6) 概算建設費の算定

施設に必要な機能から想定される規模を基に、近年の建築業界における物価や需要の状況などを加味した概算建設費の算定を行う。また、現施設の解体撤去費用の見積もりを行う。

(7) 建設敷地に求められる要件の整理

施設に必要な機能や想定される規模、施設の目指すべき方向性等を踏まえ、建築及び敷地に必要な条件や要件の整理を行う。

(8) 基本計画策定に向けた諸課題の整理

整備スケジュール、整備手法、管理運営手法等、基本計画策定に向けて解決すべき諸課題について整理する。

(9) 庁内検討委員会及び外部審議会への運営、資料作成への助言アドバイス、担当打ち合わせ会議（※提案事項）

(10) 基本構想印刷用データ作成

本業務及び基礎調査に基づいた基本構想案の作成

(11) その他必要な支援

#### 4. 配置技術者

(1) 本業務受託者(以下「受注者」という。)は、管理技術者及び担当技術者を選任しなければならない。

(2) 管理技術者は、委託契約に基づき、本業務全般の管理及び総括を行うものとし、これを行うために必要な能力と経験を有するものを配置すること。

(3) 担当技術者は複数設置できるものとし、主たる担当技術者(以下「主担当技術者」という。)には、委託契約に基づき、本業務を実施するために必要な能力と経験を有する文化施設(劇場・ホール機能を持つものに限る。)の整備業務に精通したものを配置すること。

(4) 受注者は、委託契約締結後、速やかに管理技術者及び主担当技術者を選任し、本市に報告しなければならない。

#### 5. 業務の指示

(1) 受注者は、発注者が定める担当者と綿密な連絡をとり、その指示に従わなければならない。

(2) 受注者は、本業務の執行上必要と認められるもので、本仕様書の解釈に疑義が生じた場合や本仕様書に明記していない事項については、発注者と事前に協議し、発注者の指示に従わなければならない。

#### 6. 業務工程表等の提出

受託者は、委託契約締結後、速やかに発注者が定める担当者と十分な打合せを行い、各工程についての作業実施計画を立案し、次の各号に掲げる書類を提出して、本市の承認をうけること。また、実施計画を変更する場合も同様とする。

(1) 業務着手届

(2) 管理技術者、担当技術者の業務経歴書

(3) 業務実施計画書、工程表

## 7. 成果品

本業務に係る成果品を以下のとおり提出すること。

- (1) 市民アンケート報告書 A4判：電子データのみ
- (2) 基本構想 A4判：電子データのみ
- (3) 基本構想概要版 A4判：電子データのみ
- (4) 各種引用データ、集計データ、原稿、打合せ記録等：一式（電子データ）

## 8. 履行期間

契約日から令和9年3月末日まで

### ※想定スケジュール（案）

令和8年4月	基本構想策定委託事業者選定プロポーザル公募		
5月	事業者選定		
6月	契約 キックオフ		
	市民アンケート実施 団体ヒアリング		
	利用者・来場者アンケート（～10月頃）		
7月	ワークショップ開催 外部審議会開催		
8月			
9月	基本構想案（骨子）	議会報告	
10月			
11月			
12月	基本構想案（素案）	議会報告	
令和9年1月	素案に対する説明会	パブリックコメント	
2月	外部審議会開催		
3月	基本構想案（最終）	議会報告	基本構想策定

## 基本構想（イメージ案）

### 第1章 基本構想策定の趣旨

- （1）基本構想策定の背景
- （2）基本構想策定の目的

### 第2章 文化会館の現状と課題

- （1）文化会館の現状と課題

### 第3章 文化施設を取り巻く状況

- （1）国・県の法令、計画、施策
- （2）市の上位・関連計画、施策
- （3）市内文化施設の概況
- （4）近隣文化施設の設置状況
- （5）市外文化施設の再整備事例

### 第4章 ニーズ調査

- （1）市民アンケート結果
- （2）利用者・来場者調査結果
- （3）文化団体等ヒアリング結果
- （4）ワークショップ結果

### 第5章 需要予測

- （1）各種状況調査等
- （2）マーケット動向調査

### 第6章 新たな文化施設の整備に向けて

- （1）目指すべき姿
- （2）基本理念
- （3）新たな文化施設の役割と担う機能
- （4）整備すべき主たる施設の機能
- （5）建設地に求められる要件
- （6）概算事業費

### 第7章 整備手法

- （1）整備手法の整理・分析
- （2）整備スケジュール比較
- （3）管理運営手法、財源の活用可能性

### 第8章 基本計画策定に向けた課題事項

- （1）課題事項の整理

### 第9章 その他

## 参考資料

### 策定経緯